

住宅&住宅設備トレンドウォッチ

いま気になる
住宅設備

住宅&住宅設備トレンドウォッチ

犬と心地よく暮らす家



2019.4.19

ペットの室内飼育が増える中、犬を家族の一員として大切にすご家族も増えてきました。愛犬に気持ちよく安全に暮らして欲しい、愛犬と一緒に楽しい時間を過ごしたい。そんな願いを叶える住宅設計のノウハウを、いくつかご紹介します。

床材の選び方

犬にとって最も過ごしやすい床は、適度な柔らかさとグリップ感のある、草や土です（写真1）。とはいえ、それでは人が暮らしにくいですね。そこで、犬種や性格、体調や年齢など、犬の状況と、一緒に暮らす人の状況とを合わせて考えて、最も条件に合う床材を選ぶことになります。

ご要望で多いのは、滑らないこと。確かに適度なグリップ感がある方が望ましいのですが、アレルギーや化学物質など、他の条件との兼ね合いから滑らない床を選択しにくい場合もあります。また、グリップが効きすぎると体やパッド（肉球）に負担がかかります。屋内では飛びついたり走ったりしないようにして、筋力がつくように十分に散歩する生活をしていれば、ある程度の滑りを許容できることもあります。どのような条件を優先にするか、柔軟に考えて床材を選ぶのがおすすめです（写真2）。

清潔に保ちやすい素材も人気があります。しかし、強い消毒に耐える素材は硬かったり、施工時に接着剤を用いる必要があったりするなど、マイナス面もあるため注意が必要です。阻害やマーキングの癖で悩まれている場合は、根気よくトレーニングすることで克服できることも。個別の状況をよく把握することが大切です。

犬の年齢によってもベターな素材は変わるので、取り換えやすいつくりしておくのも良いでしょう。



写真1. 庭で過ごせるスペースがあれば、犬にとっては格好のレクリエーションスペースに。

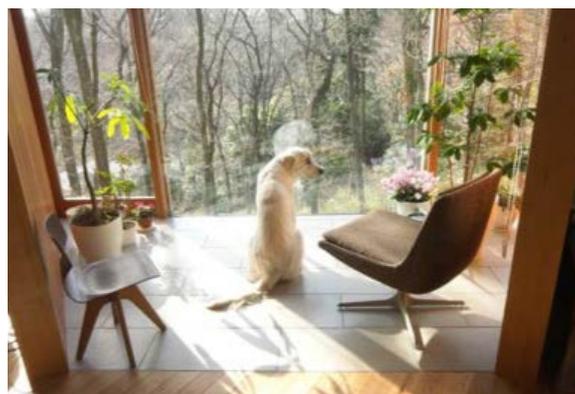


写真2. 飲食やトイレのエリアは衛生的に保てるタイルもおすすめ。ヒンヤリするので夏にはお気に入りの場所に。

床暖房の取り入れ方

家の中で、温かい床とヒンヤリする床を、自由に選べるのが理想です。冬には床暖房の上で一緒に寛ぐのも幸せですね（写真3）。床暖房の上で寝そべると熱くなりますが、健康な成犬であれば体感に応じて移動するので、あまり心配する必要はありません。

一方で子犬や老犬は低温やけどの可能性があるので、人が注意深く見守る必要があります。コットのよう、床から少し浮かせられるベッドを用いるのもおすすめです。



写真3. 床暖房があれば、寒い冬でも床座でゆったりと過ごすことができる。

事故を防ぐ注意点

お留守番の間におもちゃがなくなったり、家具や壁がこじられたりすると、気が気ではありませんよね。消化しにくいものや尖ったものを誤飲してしまうと、命に係わる場合もあります。犬の行動範囲に危ないものを置かないのが基本ですが、誤飲をしないようにトレーニングをしたり、散歩中はON・家の中ではOFFという意識を徹底することで、事故のリスクを下げることができます。

階段や段差からの転落も心配です。階段は緩やかにしたいところですが、そのスペースを割けないこともあります。段差や隙間は犬の体格や年齢によっても、許容範囲が大きく異なります。在宅時は気に留めることでリスクを下げられますが、お留守番が多いご家庭でしたら、扉やゲートを設けて近づけないようにするのもおすすめです。（写真4）



写真4. 手摺は落ちる心配のない、プラスチック板にするのもおすすめ。

人と犬の快適性を両立させる設計のヒント

人と犬の快適性を両立するには、犬のふるまいから気持ちを知り、人が犬にどうして欲しいかをうまく伝えられることが大切だと思います。そして、設計の観点で言えば、人も犬もそのときどきに好きな場所で過ごせるように明るさや温かさ、広さや静けさ、触感や香りなど、家のなかに多様な居場所をつくり、自由に移動できるようにするといいですね。

さらに、お互いにどこでどのように過ごしているのか気配が伝わるつくりだと安心ですし、一緒に暮らす喜びもより大きくなるはずです。（写真5）



写真5. 人と犬、互いの気配が伝わるワンルームのリビングの例。

テキスト：平 真知子（平真知子一級建築士事務所）

監修：リビングデザインセンター OZONE

製品のご案内

すべりにくい！足腰にやさしいペット用床材



メーカー名	大建工業株式会社
URL	https://www.daiken.jp/product/contents/pet/dog.html
製品名	ワンラブフロアIII
素材・仕上げ	シート化粧
サイズ	厚さ 12mm、303×1818mm
価格（税抜）	10,160 円 /m ²

犬が家で過ごすとき、滑る床は犬の足腰に負担がかかります。ワンラブフロアIIIなら表面に滑りにくい加工を施しているため、滑りによる足腰の負担を軽減します。また、表面層を強くしたことにより、爪が当たっても傷つきにくく、きれいな床面を保つことができます。さらに犬のよだれやおしっこ汚れに強く、アンモニアなどの強い刺激にも変色や色抜けすることが少なく、安心してお使いいただけます。（※本製品は小型犬の肉球の滑り抵抗を考慮しておりますが、全てのペット（犬・猫）の歩行に最適とは限りませんのでご注意ください。）

ペットにやさしく、暮らしの臭いを解決します



メーカー名	東リ株式会社
URL	https://www.toli.co.jp/product_floor/cf_sheet/newcn.html
製品名	ニュークリネスシート
品名・品番	CN3101～CN3110
素材・仕上げ	クッションフロア
サイズ	全厚2.5mm、巾1820mmX20m
価格（税抜）	3,850円/m ²

ニュークリネスシートは、一般的なCFシートやフローリングに比べてキズがつきにくく、ペットが滑りにくい消臭機能付きクッションフロアです。表面に練り込んだ機能でペットの体臭やおしっこのニオイ成分を完全に消臭します。また、特殊な凹凸と適度なクッション性がある為、室内での飼育の悩みであるペットの滑りを抑えてペットの足を守ります。